

固体燃料総発熱量分析用 自動冷凍熱量計

商品番号: KT-TE3



前書き

厳格な燃料特性評価のために設計されたこの自動冷凍熱量計は、石炭、コークス、および固体可燃物の正確な総発熱量測定を実現します。デュアル冷凍システムと自動注水機能により、卓越した再現性と最高精度の試験を保証します。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主な利点
発電燃料監査	炉への投入前の微粉炭、褐炭、燃料ブレンドの高頻度な熱量評価。	バーナーの化学量論的効率を最適化し、納入ごとの正確なエネルギー密度を検証することでボイラーのクリンカ付着を防止。
商業用炭鉱および選炭	原炭、洗浄済み製品、選炭廃石の総エネルギー収量と加熱一貫性の定量的測定。	取引契約のための正確な価格設定基準を確立し、選炭プラントの分離性能を検証。
冶金用コークス評価	高炉製錬作業で使用される冶金用コークス、半コークス、炭素添加剤の熱エネルギープロファイリング。	製鉄および火炎冶金還元プロセスにおける一貫した還元ガス生成と熱安定性を保証。
脈石および固体副産物の利用	流動床ボイラーやエコレンガ製造で使用される石炭脈石、採掘残土、産業廃棄物の発熱量評価。	信頼性の高い可燃性閾値の特定を確実にし、資源回収と環境コンプライアンス監視をサポート。
石油化学スラッジおよび廃棄物燃料試験	粘性のある石油化学残渣、重油、共処理原料のエネルギー回収プロファイリング。	有害廃棄物焼却炉および産業用コージェネレーションボイラーの正確な熱収支計算を促進。
独立した第三者検査	認定商業検査機関による高精度な契約決済試験およびレフェリー検証。	国家試験基準に準拠した監査可能な再現性を提供し、商取引上の紛争を解消。

仕様項目	KT-TE3 仕様値
モデル識別子	KT-TE3
熱容量範囲	約 10,500 J/K
温度分解能	0.0001 K
測定精度	GB/T 213-2008 規格に準拠
発熱量精度	0.1% (標準安息香酸ベースライン)
定量注入誤差	≤ ±0.1 g
試験時間 (標準サイクル)	約 15 分
試験時間 (高速モード)	≤ 8 分
外筒水容量	30 L
内筒水容量	約 2.3 L
温度感知範囲	0°C ~ 65°C

仕様項目	KT-TE3 仕様値
動作周囲温度	5°C ～ 40°C
点火電圧	24 V
点火タイミングサイクル	6分間の点火同期
内筒構造	真空断熱ステンレス鋼構造
攪拌駆動システム	輸入低騒音精密攪拌モーター
操作インターフェース	直感的なプロンプト付き大型グラフィカルLCD
周辺機器接続	標準USBインターフェース、外部PC制御対応 (Windows)
電源要件	AC 220V ± 10%, 50 Hz
システム総消費電力	< 300 W